

平成24年度デジタル化研修（実践編）事例報告（2）
北摂アーカイブスについて

豊中市立岡町図書館
西口 光夫

本日の報告内容

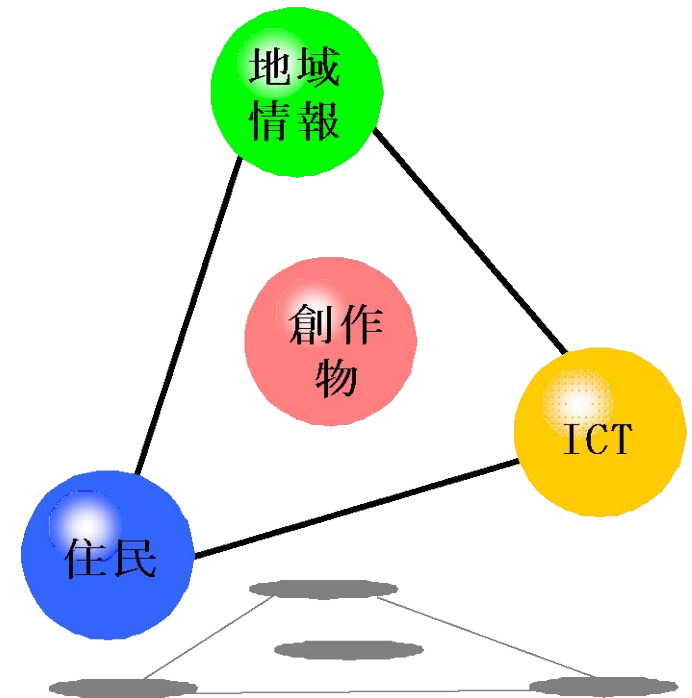
- ▶ 北摂アーカイブス設立の背景
- ▶ 現在の活動と課題
 - コンテンツ／人材／予算／システム
- ▶ 地域情報は住民のなかにある

北摂アーカイブス設立の背景

北摂アーカイブスを考えた背景

- ▶ 図書館として、地域情報の収集を担う役割
- ▶ 生涯学習における情報提供の充実
- ▶ ICTによる「利用者参加型」のコンテンツの浸透
- ▶ 住民の集合知の活用

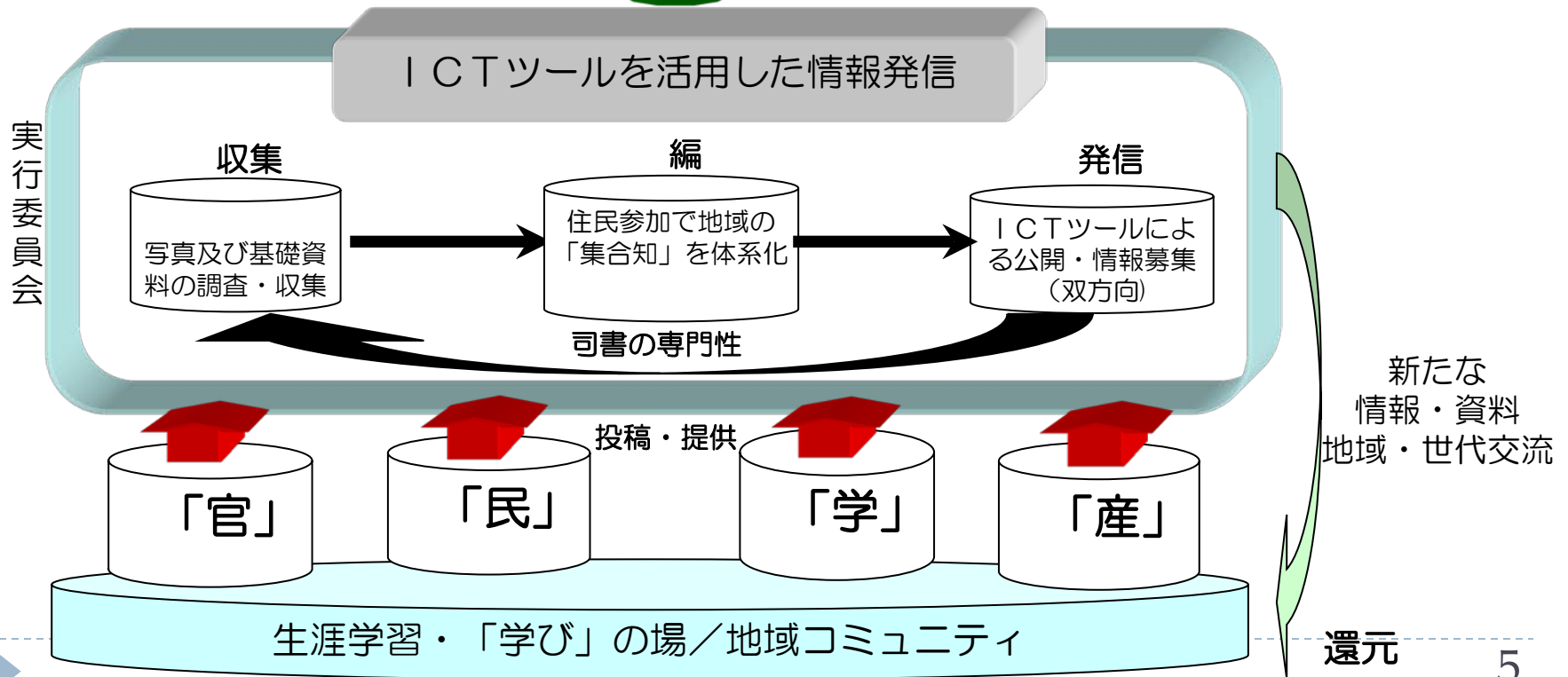
住民こそ地域情報の担い手
行政区域≠地域情報



北摂アーカイブス始動

文部科学省「図書館・博物館における地域の知の拠点推進事業」受託

まちの新たな魅力創出
つなぐ～人と人、人と地域～



事業目的

- ▶ 図書館が地域の「知」の拠点として、Web2.0によるICT（Information and Communication Technology）及び図書館情報システムを活用して、地域情報の収集・発信を行なうための仕組みを実現し、住民の生涯学習を支えるための基盤整備及び地域コミュニティの活性化に資することを目的に、この事業を行なうものとする。
- ▶ 契約期間
平成21年8月12日～平成22年3月10日

事業内容等

- 実行委員会

豊中市、箕面市、市民団体及び学識経験者からなる豊中・箕面地域情報アーカイブ化事業実行委員会を設置し、事業の方針その他の事業の実施に係る検討

- 収集する情報の範囲（写真、文書、動画、音声…）

- コンテンツ（写真）・ボランティア募集方法

- 利用規約

- HPのデザイン

報告書作成（動く図書館60周年冊子など）



現在の活動と課題



地域フォトエディターの活動

- ▶ ホームページの更新（月2回目標）
- ▶ 収集コンテンツの整理・意見交換（月1～2回）
 - ・「紙」によるコンテンツ作成シート
 - ・excelによるコンテンツ作成シート
 - ・テンプレートによるコンテンツ作成
- ▶ メーリングリストを使った連絡・報告・相談
- ▶ 撮影・インタビュー（現地調査）が進んでいない

人材確保・育成について

- ▶ 主役は「地域住民」
 - ×ボランティア（無償で使いやすい人）
 - △サポーター（図書館を支える人）
 - フォトエディター（自ら情報を編集・発信する人）
- ▶ 人材募集（電子申請・広報）
 - 昨年よりホームページから
 - 広報掲載は反響が大きい
- ▶ より柔軟な活動方法を模索
 - 活動日のあり方、システム機能向上、「学べる場」

コンテンツの収集について

- ▶ 保有者と閲覧（鑑賞）者のミスマッチ
 - ・コンテンツ保有者は、ネットが生活の一部ではない！
 - ・手続きにも問題はあるが、電子申請は「0」
 - ・やはり、「広報」は強い！
- ▶ 残る写真は、「家族」写真！
 - 地域写真は消えていく
 - 当たり前風景の価値（東日本大震災）
- ▶ 著作権？問題～弁護士福井健策「疑似著作権」所有者（権）との関係

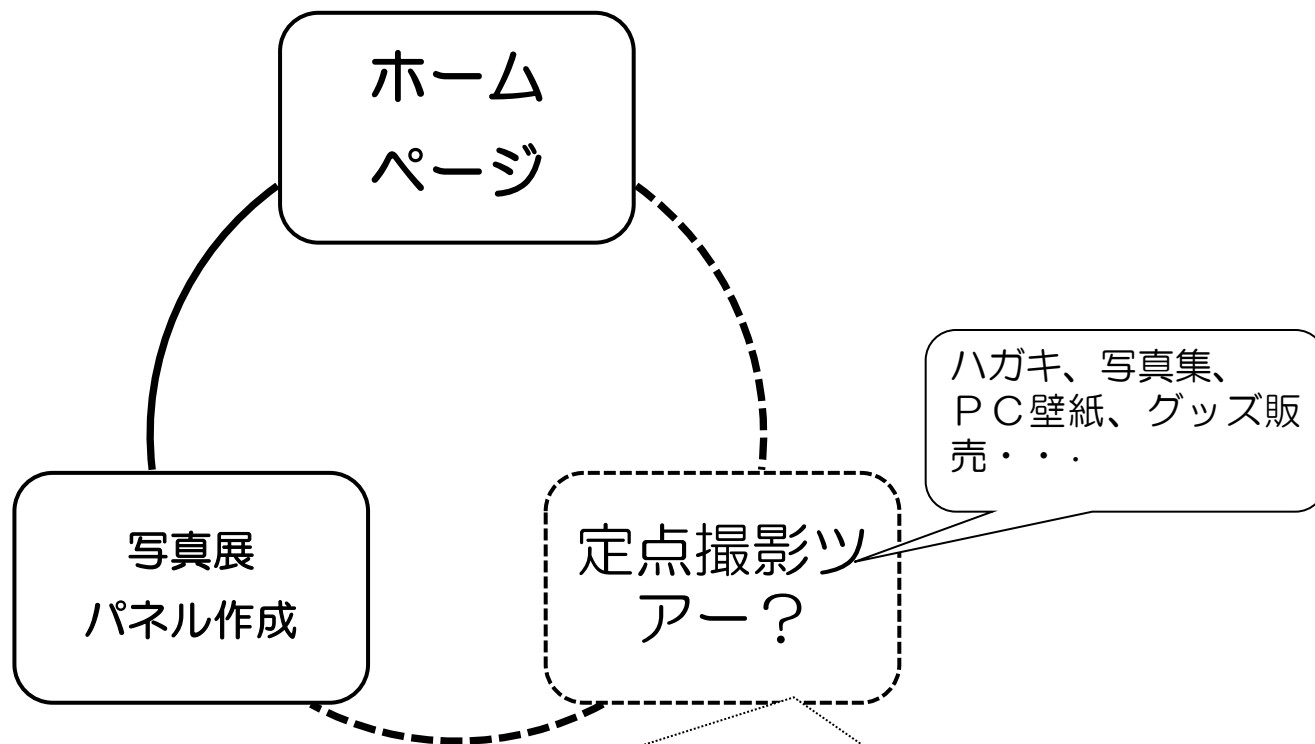
予算・運営資金について

- ▶ 「講師謝礼金」、「消耗品」など
- ▶ 「表示・改変禁止・非営利」を二次利用の要件
「営利OK」でも委員会には入ってこない…

※活用事例－DVDをご覧ください

- ▶ 地域歴史（資産）トラスト？
資産≡不動産と文化・風土≡動産（記録・ソフト）
をいっしょにまもる！（むしろ、ソフトを中心に）

事業を周知し広めるためのもう一つの柱を！

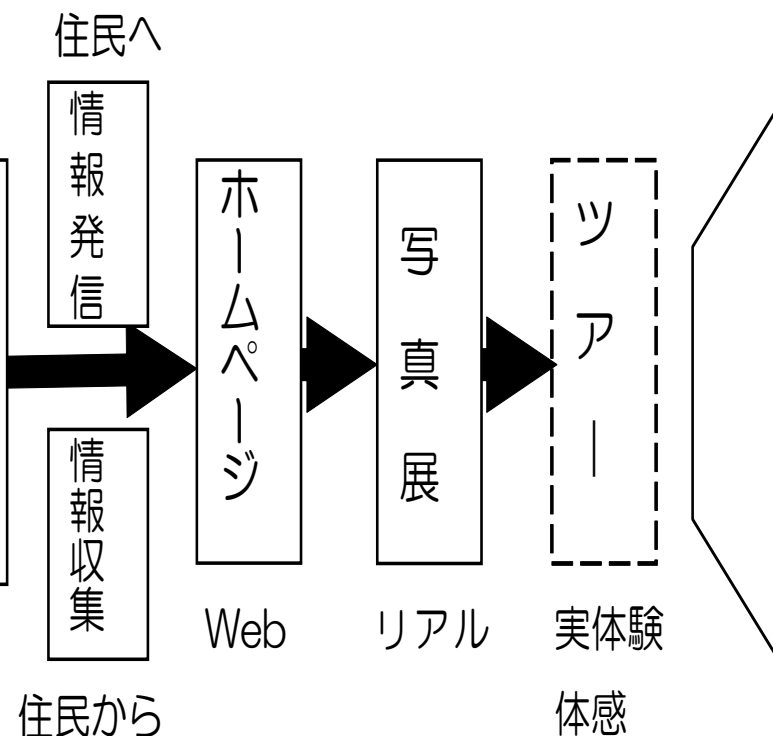


企画（案）：「〇〇地区を撮影しよう」（企画する際、考慮すべきことはなにか）
時 間：●●：●●～〇〇：〇〇 →何時間ぐらいが適当なのか
歩く距離：〇〇km →どのくらいが適当なのか？
定 員：〇〇人 →1人のスタッフで何人を見るのか？
撮 影：専任（教えられるひと）が必要か？
※ガイドの勉強？、資料の作成？、保険？

地域情報の循環を生み出していく

目的

北摂アーカイブスは北摂地域に散在する記録を収集、整理し 電子データとして保存、ホームページとして編集して広く地域の住民へ公開する。



○アクセス数、参加者の増加
○フォトエディター、活動参加希望者の増加



○残すべき地域情報（資産）が
発掘・発見される。

※エディターの方々へのインセンティブ、実費負担は…（活動要件の向上）

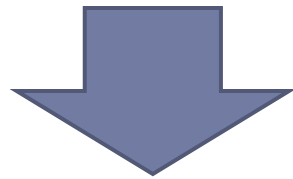
システム再構築

- ▶ DBの構築・メタデータ付与
⇒利用者が「検索」できる環境
- ▶ ゲストコメントの受付管理機能（受付時一時保留）
⇒より参加できる仕組み
- ▶ データの一括インポート／エクスポート
⇒利活用しやすいもの
- ▶ JavaScript（Ajax）対応
⇒静的から動的に

地域情報は住民のなかにある
~地域の記憶を記録すること~

歴史は教科書ようには発展しない！

- ▶ 関西館のある「南山城」の歴史をたどると・・・
- ▶ 昭和39年＝東京オリンピック
昭和45年＝万国博覧会
⇒当時の一事象にすぎないのでは…



地域歴史（資産）＝どこにもない唯一無二のもの

⇒デジタル化；「紙片（写真）を宝」にする手段・方法！

地域歴史（資産）を継承する

- ▶ 地域歴史（資産）は
「ある」ものではなく「なる」ものである。
- ▶ 記憶を伝える市民の力は増大！
証明済（阪神大震災・SaveMLAK…）
- ▶ 図書館の役割は…
地域市民が持続的・組織的活動をしていくためのパートナー
新たな知識・知恵とコミュニティー創出（化学反応）の「場」

ご清聴ありがとうございました